

平成 27 年度 第 1 回苫小牧市男女平等参画審議会（概要）

日 時 平成 27 年 6 月 9 日（火） 13 時 30 分～15 時 30 分

会 場 女性センター 4 階 講習室 A

出席者 苫小牧市男女平等参画審議委員 7 名（欠席者 3 名）

事務局：佐藤副市長、市民生活部長、男女平等参画課長、主事、嘱託職員

関係部署職員：行政監理室、こども育成課、こども支援課、健康支援課、

青少年課、指導室、生涯学習課

傍聴人 なし

会議次第

- (1) 委嘱状交付
- (2) 副市長挨拶
- (3) 審議委員・職員紹介
- (4) 会長・副会長選出
- (5) 報告
- (6) 議事

報告・議事概要

報告（1）平成 29 日本年度女性会議開催決定について

議事（1）「平成 26 年度苫小牧市男女平等参画基本計画（第 2 次）施策別実施状況」
について

議事（2）その他

主な意見・質疑

※文中の施策番号の内容については、苫小牧市男女平等参画基本計画（第 2 次）を参照してください。

報告（1）平成 29 年度日本女性会議開催決定について

意見

○去年の札幌に参加し、苫小牧からの発信が大切だと感じました。近隣市町村と連携し、苫小牧開催を成功させることの大切さを実感しました。

○日本女性会議を苫小牧で行うことになって嬉しく思います。私たちが伝えたい、繋げたい、という思いがあるので、絶対に成功させたいです。

○苫小牧大会は、実績を基にテーマを絞ったら良いと思います。2 年かけて準備をし、大会を盛り上げたいです。

○場所やスタッフの確保等、問題は多いと思いますが、市民のニーズを反映させれば、充実した内容になると思います。

議事（１）「平成 26 年度苫小牧市男女平等参画基本計画（第 2 次）施策別実施状況」について

意見

○施策番号 1 番について、宣言文を額に入れて町内会等に掲示した活動も入れて欲しい。

回答

○「地域社会への男女平等参画の促進」の施策番号 63 番に記載しましたが、施策番号 1 番にも記載します。

質問・意見

○学校の授業では、男女平等参画を取り上げ、推進しているのでしょうか。

○学校教育の中で明確な指導を行うために、副読本の作成を検討する予定はないのでしょうか。また、千歳市で作成している子供向けリーフレットが分かりやすく良いので、苫小牧でも作成を検討して欲しいと思います。

○学校で習ったことはこどもの印象に残りやすいと思います。道徳に限らず理科の命の授業等、様々な科目に反映させて欲しいです。

回答

○道徳の授業の主題に男女平等の総合理解が含まれており、特別活動ということで男女平等に関する教育を行っています。また、副読本については検討する予定は今のところありませんが、リーフレット等については検討したいと思います。

○男女平等参画の意識はこどもから大人まで広く浸透させなければならないと認識しています。自己評価で記載したように、学校だけではなく家庭や地域でも取組みが広がるように、事業の周知方法を検討します。

質問・意見

○施策番号 32 番について、相談員 1 名で対応しているということですが、増員の予定はないのでしょうか。

○こども支援課の対応は、以前より早くなっており評価しています。今後も継続して欲しいと思います。

回答

○内容によっては市職員が対応しているため、現在のところ増員の予定はありません。しかし、相談件数が増加する等、今後必要が生じれば検討し、速やかな対応を維持していきたいと考えています。

質問

○女性管理職が少ないのは能力がないということでしょうか。それとも、女性を管理職に推薦した場合、断る人がいるのでしょうか。

回答

○管理職になる年代では、女性職員が少ないことが影響していると思います。係長職以下では、異動希望の中で昇格をしたくないという職員はいますが、能力相応に仕事をしたいと考えています。

意見

○男性の上司が女性職員を推さないという風潮は無いと考えて良いのですね。それでも少ないというのは、市役所としてももう少し頑張ってもらいたいと思います。

○施策番号 38 番の評価がCというのは残念です。今後、一人でも多くの女性が活躍できる場が広がることを期待します。

回答

○窓口職場では女性管理職が多く、対応も評価されています。苫小牧市では筆頭部長が女性ということも評価されております。これに続くよう、これから盛り上がっていくと考えています。

質問・意見

○働きながら子供を育てるための取組みは、以前と比較してあまり変化していないと感じます。子育てしやすい環境を整えることは必要なことなので、事業の継続だけでなく充実化も図って欲しいと思います。

○少子化という言葉がないが、少子化をどのようにとらえているのでしょうか。

回答

○女性の社会進出を支えるとうことで、保育園を増やし、事業の拡充にも取り組んでいます。また、人口減少と少子化は切り離せないと認識しております。環境を整え、枠を拡充する取組みを今後も継続したいと考えております。

質問

○施策番号 60 番の労働基本調査の詳しい内容を知りたいです。農業等の自営業に携わる女性から、何か男女平等参画に関わる声はありますか。

回答

○担当課より後日回答いたしますが、一次産業に従事している女性で「かあちゃん市」

を開催する等、活発に活動している実態があります。市としても働いている方々のPRを行いたいと考えています。

意見

○国際交流で留学生等が苫小牧にも来訪しています。国際交流の輪が広がると良いと考えているので、取組みを継続して欲しいと思います。

質問

○施策番号72番について、苫小牧市のガン検診の受診率はどの程度でしょうか。

回答

○国の目標は50%ですが、本市は目標に到達していません。無料クーポンを配布する等、受診率の向上を図っているところです。

質問・意見

○苫小牧市の男女平等参画の計画の実施率は全国比較でどの程度ですか？

○分野によっては後退しているのではないかと危機感を持っています。

○苫小牧の行政は本当に変化しました。素晴らしいと思いますし、これからだと思いません。

回答

○都道府県単位では、北海道は全国で策定率が低いです。苫小牧は条例や基本計画があり、道内では進んでいる方だと思いますが、今後比較する手段を検討します。